[様式第1号]

令和　　年　　月　　日

日本特用林産振興会会長　殿

事業体等名称

　住　所

代表者氏名

**令和７年度特用林産物の国際競争力強化・生産性向上対策事業**

**（需要拡大や生産性向上に向けたモデル的取組の支援）**

**提案申請書**

標記について、「需要拡大や生産性向上に向けたモデル的取組の支援」に係る公募要領に基づき申請します。

記

１　申請する助成金額　　　　金　　　　　　　　　　　　円

２　消費税の適用に関する事項（該当するもの一つに○）

1. ア　消費税額を助成対象経費に含めないで国庫補助所要額を算定

イ　消費税額を助成対象経費に含めて国庫補助所要額を算定

1. （１）でイを選択した理由

　ア　免税事業者である

　イ　簡易課税事業者である

　ウ　消費税法別表第3に掲げる法人である

　エ　ア～ウ以外の者であって、消費税仕入控除税額の報告及び返還を選択する

３　事業実施事業体等の概要

　　　別紙のとおり

４　事業計画書提案書

　　　　　　別添のとおり（様式第2号）

５　事業概念図

　　　別添のとおり（様式第3号）

（別紙）事業実施事業体等の概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業体等の名称 |  | |
| 代表者名 |  | |
| 所在地等 | 住所 |  |
| ＴＥＬ |  |
| ＦＡＸ |  |
| Ｅ－ｍａｉｌ |  |
| 本事業の実施  体制等 | 担当者名 |  |
| 経理規程等の有無 | （有）・（無） |
| 組合員又は  構成員数 |  | |
| 最近の事業内容等 | （特用林産物の生産量等） | |
| 過去の類似した補助事業の実施状況 | （実施年度、事業名、補助対象者数、補助額等を記載する） | |

※定款、寄付行為、役員名簿、事業体等の収支計算書、パンフレット等を添付すること。

[様式第２号]

**令和７年度特用林産物の国際競争力強化・生産性向上対策事業**

**（需要拡大や生産性向上に向けたモデル的取組の支援）**

**事業計画提案書**

1　事業計画

|  |  |
| --- | --- |
| 実施事業の名称 |  |
| 1　事業の目的 | |
| 1）事業の目的 | （現状の問題を踏まえ、なぜ取り組む必要があるのかを具体的に記載して下さい） |
| 2）事業で設定する課題 | （問題を解決するための課題を具体的に、箇条書きで記載して下さい） |
| 2　課題解決方法と事業計画 | |
| 1）課題解決の方法 | （課題をどのように解決する予定なのか具体的に記載して下さい） |
| 2）実施計画等 | （事業計画等をなるべく詳細に記載して下さい） |
| 3　予定成果 | |
| 1）予定成果物 | （提出予定の具多的な成果物の内容を記載して下さい） |
| 2）本事業で得られる効果 | （本事業を実施することで得られる効果を具体的に記載して下さい） |

記載例

**令和７年度特用林産物の国際競争力強化・生産性向上対策事業**

**（需要拡大や生産性向上に向けたモデル的取組の支援）**

**事業計画提案書**

1　事業計画

|  |  |
| --- | --- |
| 実施事業の名称 | しいたけほだ場へのリモートセンシング導入事業 |
| 1　事業の目的 | |
| 1）事業の目的 | （現状の問題を踏まえ、なぜ取り組む必要があるのかを具体的に記載して下さい）  ほだ場が離れていることに加えて傾斜地であるため、ほだ木の状態を確認することが重労働であり、後継者確保の障害のひとつになっている。このためリモートセンシング技術を導入し、労働の軽減を図る。 |
| 2）事業で設定する課題 | （問題を解決するための課題を具体的に、箇条書きで記載して下さい）  ・労働条件の改善  ・データの収集や画像による収穫適期の予測  ・労働資源の適正配分 |
| 2　課題解決方法と事業計画 | |
| 1）課題解決の方法 | （課題をどのように解決する予定なのか具体的に記載して下さい）  ほだ場に温度・湿度計等を設置して各地点のデータを記録するとともに、複数台設置したカメラにより発生状況を確認することで、栽培管理や集中発生等に対応する。 |
| 2）実施計画等 | （事業計画等をなるべく詳細に記載して下さい）  〇機器の検討、設置計画の作成　　　　〇機器の導入とデータ収集  ・2024年7月、導入機器の選定　　　　　・9～11月　システムの導入と  ・8月、リースした機器の設置　　　　　　　　実地試験  ・12月秋子発生への評価 |
| 3　予定成果 | |
| 1）予定成果物 | （提出予定の具多的な成果物の内容を記載して下さい）  報告書の作成、収集データ一式 |
| 2）本事業で得られる効果 | （本事業を実施することで得られる効果を具体的に記載して下さい）  ほだ場の行き来に要していた労力を軽減するとともに、その時間を他の業務に振り向けて労働資源の適正配分と、栽培管理の効率化を実現する。 |

2　事業予算書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施事業の名称 |  | |
| 事業費、助成金額、  その他自己負担額 | 事業費（消費税込）　　　　：　　　　　　　　　円  助成金額　　　　　　　　　　：　　　　　　　　　円  その他自己負担額（消費税込）：　　　　　　　　　円 | |
| 項　目 | 助成金額 | 備　　考 |
| （1）賃金 |  |  |
| （2）謝金 |  |  |
| （3）旅費 |  |  |
| （4）需用費 |  |  |
| （5）役務費 |  |  |
| （6）委託費 |  |  |
| （7）使用料及び賃借料 |  |  |
| 計 |  |  |

※上記助成金額は、税抜・税込である。（いずれかに○をすること。）

（注）

１　各費目の内容については「別表　助成対象経費」を参照のこと

２　助成金額「計」には、千円未満を切り捨てた金額とすること